【はじめに】

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構（以下、道総研）水産研究本部は、水産資源の持続的利用と増大を目指し、水産資源の適切な管理等に関する施策の策定・実施に係る重要事項を科学的知見に基づき総合的に検討するために、北海道水産林務部と連携して「水産資源管理会議」を運営しています。当会議での検討資料として、主要魚種について資源状態や動向を分析した「資源評価書」を毎年作成しており、本書はこれらを取りまとめたものです。

資源評価書作成にあたって必要な調査・研究は、「北海道資源管理協議会」から道総研水産研究本部への委託事業により実施されています。

また、資源評価書は関係機関から提供いただいた漁獲統計資料や漁獲物標本に基づいて作成されており、これらを快く提供していただいている方々に対して、深く感謝の意を表します。なおデータの一部は、「水産資源調査・評価推進委託事業」で得られたものを用いています。

【免責事項について】

本書の掲載情報の正確性については万全を期していますが、道総研水産研究本部は利用者が本書の情報をを用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。

【掲載内容の引用、転載、複製について】

本著作物の著作権は道総研に帰属します。したがって本書の内容の全部又は一部について、道総研に無断で引用、転載、複製を行うことはできません。引用を希望する方は事前に申請いただくとともに、適切な方法で資料等の中で出典を明示してください。また、道総研水産研究本部に無断で改変を行うことはできません。また、引用の際は下記の例を参考にしてください。

- 北海道周辺海域における主要魚種の資源評価書自体を引用する場合の例

北海道立総合研究機構水産研究本部（2022） 2021年度北海道周辺海域における主要魚種の資源評価書，余市，628 pp.

Fisheries Research Department of Hokkaido Research Organization (2022) Stock assessment report in 2021 for marine-fisheries resources around Hokkaido, Yoichi, 628 pp.

- スケトウダラ日本海海域の資源評価書を引用する場合の例

稚内水産試験場・中央水産試験場・函館水産試験場（2022）スケトウダラ日本海海域，2021年度北海道周辺海域における主要魚種の資源評価書，道総研水産研究本部，p. 7–10.

Wakkanai, Central, and Hakodate Fisheries Research Institutes (2022) Walleye pollock in Japan Sea. Stock assessment report in 2021 for marine-fisheries resources around Hokkaido, Fisheries Research Department of Hokkaido Research Organization, Yoichi,

7-10.

【問い合わせ先】

道総研水産研究本部 中央水産試験場 資源管理部 資源評価書担当事務局

電話：0135-23-8707

Fax：0135-23-8709

Email: shigen-info@hro.or.jp